大会名称: **第25回東北大学バスケットボールリーグ**
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: **東北学院大学泉キャンパス体育館**
試合区分: **No. 1005 A1** 2次リーグ女子
期　　日: **2024/10/5(土)** 主審: **村上智志**
開始時間: **10:00** 副審: **松本彩織**
副審: **遠田亘**

仙台	○		●	八戸学院
一部3位	70	14 -st1- 20 18 -2nd- 12 27 -3rd- 15 11 -4th- 20 -OT1- -OT2- -OT3-	67	一部2位

仙台大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
15		木下 歩華	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0
5	*	田澤 潤	9	0	0	4	9	1	2	3	0	5	5	1
7		大久保 凪紗	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	3	0
8	*	星 尋菜	5	1	9	1	1	0	0	3	0	1	1	1
11		奈良 梓沙	13	1	6	4	11	2	2	2	2	2	4	3
13	*	相原 みう	5	1	1	1	1	0	0	3	1	0	1	0
14		佐藤 楓果	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
17		戸村 ふうか	7	2	3	0	2	1	1	0	0	1	1	1
18		保刈 あゆみ	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
19		齋藤 亜虹	14	2	5	4	4	0	0	0	0	1	1	1
21		神 琴美	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
25	*	石川 楓可	5	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	2
26		早川 菜々	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
28	*	伊藤 愛笑	12	0	0	3	17	6	8	0	6	2	8	2
88		佐藤 芽生	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
TEAM											7	4	11	
合　計			70	8	27	18	46	10	13	15	17	18	35	11
				29.6%		39.1%		76.9%						

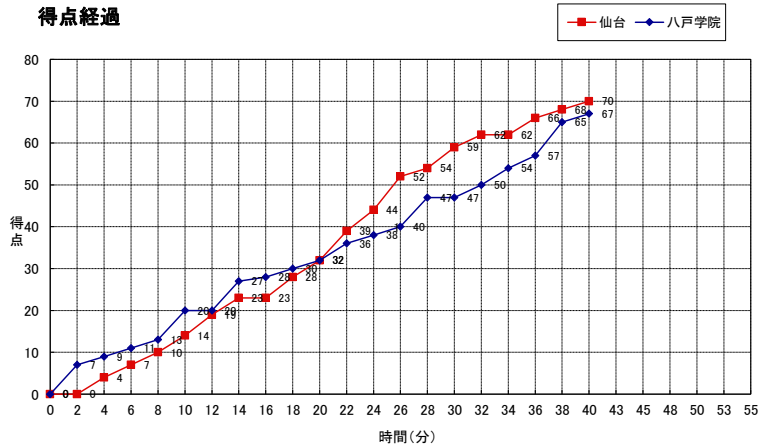
八戸学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
51	*	大山 美夢	28	2	5	8	12	6	7	0	0	0	0	1
7	*	菊地 美奈	4	0	1	2	7	0	0	3	1	4	5	2
9		藤元 妃李	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
10		鎌田 一花	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0
11		佐藤 まつり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12		渡邊 涼望	5	1	3	1	2	0	2	1	2	0	2	0
15		長山 叶愛	6	0	0	3	4	0	0	2	2	6	8	1
18		阿部 心遥	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
23		長谷川優羽	0	0	0	0	1	0	2	1	1	2	3	0
25		中村 愛佳	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
42	*	細浦 琴美	5	0	1	2	7	1	2	2	0	1	1	1
52		米谷 日里	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
59		佐々木 真実	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
65	*	田端 彩乃	7	1	1	2	6	0	0	2	1	0	1	0
93	*	沼田 舞愛	12	2	9	2	8	2	2	4	1	0	1	0
TEAM											3	3	6	
合　計			67	6	22	20	49	9	15	17	12	16	28	5
				27.3%		40.8%		60.0%						

PTS: ポイント　M: 成功　A: 試投　%: シュート率
FG: フィールドゴール　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー
F: ファール　OR: オフェンスリバウンド　DR: ディフェンスリバウンド　TOT: トータルリバウンド
AS: アシスト　S: スターター　OT: 延長

東北大学バスケットボール連盟

得点経過



ゲームレポート

○第一クォーター
第一ピリオド最初の得点は八戸学院大学が取る。八戸学院大学は序盤、#51のドライブやフリースローで連続得点を重ねる。粘り強いディフェンスから仙台大学のミスを誘い、試合開始1分半で仙台大学がたまらずタイムアウト。タイムアウト明け、仙台大学はリバウンドから勢いに乗り、徐々に追い上げる。得点を取っては取り返しの展開が続き、第一ピリオドは14—20八戸学院大学リードで終える。
○第二クォーター
第二ピリオドに入っても、第一ピリオドの展開のままお互い譲らず、得点を取り合う。仙台大学がディフェンスリバウンドからの速攻や3ポイントシュートなどで得点すると、八戸学院大学がオールコートディフェンスから相手のミスを誘い、確実に点数を重ねる。第二ピリオド残り30秒で仙台大学#17がファールをもらいながら、3ポイントシュートを沈め、32—32の同点で前半を終える。
○第三クォーター
第三ピリオド最初の得点は仙台大学が取る。仙台大学は速攻や#8の3ポイントシュートが決まり、6点のリードを奪ったところで八戸学院大学がタイムアウト。八戸学院大学はタイムアウト明け、#93のドライブや#15のインサイドプレーなどで得点し勢いを取り戻したかったが、仙台大学の激しいディフェンスで勢いに乗り切れない。八戸学院大学はゾーンディフェンスで対抗するが、それがはまらず、仙台大学が得点を重ねていく。59—47の仙台大学12点リードで第三ピリオドを終える。
○第四クォーター
第四ピリオド、追いつきたい八戸学院大学が3ポイントシュートで最初の得点を取る。八戸学院大学のゾーンディフェンスがはまり、#93の2本連続3ポイントシュートで勢いに乗る。対する仙台大学はゴール下シュートなどで対抗していくが、八戸学院大学の勢いは止まらず、試合時間残り2分で3点差まで追い上げ、仙台大学がタイ
ムアウト。しかし、八戸学院大学の勢いは及ばず、70—67で仙台大学が勝利した。
○総評
仙台大学対八戸学院大学の一戦は、終始お互い粘り強いディフェンスから得点を取り合う接戦となり、最後まで八戸学院大学が粘りを見せていたが、仙台大学がリードを守りきり、70—67で仙台大学が勝利した。

東北大学バスケットボール連盟